ELCOM

自動ゴミ圧縮機

PREMO

プレモ

持続可能は“コンパクト化”から、始まる。

NEW

ギュッと圧縮！グッと快適！

ゴミ圧縮率

1/5

ゴミ圧縮機プレモは、持続可能な開発目標（SDGs）の11（住み続けられるまちづくりを）、12（つくる責任つかう責任）、13（気候変動に具体的な対策を）を達成するための企業の取組みをサポートします。

その問題、プレモがゴミと 一緒に圧縮“コンパクト化”。

ギュッと圧縮！グッと快適！

ゴミ圧縮率

1/5

※圧縮率は対象物の性質、形状により変動します。

1 業務効率化

＼スペースのムダをCut!／

保管スペースの有効化で 排出までのフロー効率化

ゴミの圧縮保管は、スペースの有効化に効果を発揮。
ゴミ袋の散乱を防ぎ、衛生的な排出管理を可能にします。

2 排出抑制

＼ゴミ管理の手間をCut!／

ゴミ管理の最適化で リサイクル率UP＆排出抑制

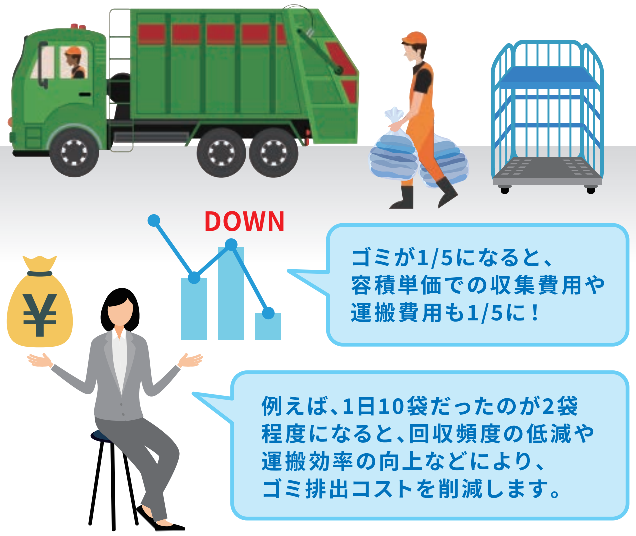
保管スペースの改善により環境に配慮した排出管理を実現。
リサイクル分別を定着させ、ゴミ排出抑制に寄与します。

3 コスト削減

＼ゴミ排出の費用をCut!／

ゴミのコンパクト排出で 処理・運搬コストの削減

ゴミのコンパクト排出により収集運搬コストを削減。
運搬容積を減らして運搬回数や排出袋数をカットします。



4 CO_2削減

＼ゴミ運搬のアイドリングをCut!／

ゴミ排出のCO_2削減で 持続可能なまちづくりに貢献

収集運搬回数や収集袋数を減らして収集時間を短縮。
回収時のアイドリングによるCO_2発生を抑制します。

回収時のアイドリング抑制により

6,240g CO_2/年※

1拠点あたりCO_2削減
（収集回数減でさらにCO_2削減可能）

※仮定条件：中型パッカー車がアイドリング時に発生させるCO_2排出量（10gCO_2/分※環境省データ）を元に、1回の回収時間3分、週5回収（260日/年）で排出される7,800gCO_2/年を1/5に削減できた場合。

5 持続可能

＼SDGsな未来への貢献！／

ゴミのコンパクト化による4つの“Cut”で **持続可 能な排出マネジメントを促進**

持続可能なコンパクト化モデル

ゴミのコンパクト排出。
その有効性と環境への貢献から
企業から官公庁まで全国に広がっています。

物流効率化

流通

回収回数を減らし物流費と二酸化炭素削減に貢献!

流通で発生する包装資材などをコンパクト化。静脈物流にかかるコストとCO_2をトータル的に削減します。

- ☑ 静脈物流の効率化
- ☑ 物流コスト削減
- ☑ 環境配慮

スペース有効化

小売り

保管スペースを削減して有効面積を増やし土地を有効化!

ショッピングセンター、スーパー、コンビニ、商業店舗など限られたスペースで衛生的かつ効率的なゴミ管理を実現!

- ☑ 営業スペースの有効化
- ☑ 衛生的なゴミ管理
- ☑ ゴミにかかるコスト削減

ゴミ排出抑制

製造

ゴミの分別+コンパクト化より排出元責任に貢献!

ゴミ分別を徹底して、圧縮できるゴミはコンパクトに排出!トータル的なゴミ排出に関わる環境負荷を低減します。

- ☑ 拡大生産者責任
- ☑ ゴミ排出の効率化
- ☑ 環境負荷低減

コンパクトシティ

まちづくり

官民、業界連携によるコンパクト排出により持続化促進!

公共施設、宿泊施設、医療施設など、コンパクト化を前提にした設備設計により持続可能なまちづくりに貢献します。

- ☑ 環境にやさしいまちづくり
- ☑ ゴミ分別推進
- ☑ ゴミ回収効率化

選ばれる理由

プレモはどなたでも簡単に安全操作可能。
毎日安心して運用いただけます。

100V電源

コンセントに繋ぐだけですぐに使えて設置が簡単!小型・静音・省エネ設計。

ラクラク運用

独自のモーターチェーン駆動!油圧駆動のような面倒なオイル交換などありません。

カンタン操作

ゴミをセットしてワンタッチで圧縮開始!誰にでも操作が可能。

セーフティ機能

扉が開いた状態で動作しない安心・安全設計。扉センサ、過負荷センサ搭載。

プレスキープ機能

運転モードを切り替えて、ゴミをプレスした状態で停止。ゴミの復元力をシャットアウト!

■ 圧縮できるゴミはどんなゴミ?

圧縮できる YES

紙ゴミ、軟質プラスチックなど

包装紙、紙タオル、紙コップなど
ビニール袋、コンビニ弁当容器など

圧縮できない NO

硬いゴミ

金属、木片、硬質プラスチックなど

水分を含むゴミ

■ 運用フロー

5袋を1袋にギュッと圧縮!

□ 運用イメージ

□ だれにでもカンタン操作〜プレモの使い方

圧縮ボックスに袋をセット → ゴミを袋ごと投入する → 扉を閉めてスイッチを押す → 圧縮開始 → 圧縮ボックスの袋が一杯になったら取り出して袋を交換

圧縮前 → 圧縮後

圧縮率 1/5

※圧縮率は対象物の性質、形状により変動します。

□ ポリコンテナ圧縮タイプもあります!

カゴ台車2台分のゴミが240Lのポリコンテナ1台に!

圧縮前 → 圧縮後

■ 製品ラインナップ

プレモ各種ラインナップの操作方法は
こちらからご確認いただけます。

操作パネル付・最小スペースで圧縮したいなら

01 プレモ200SH

100V

袋に圧縮

70L 45L

ボタン操作で安心。小型だからどこでもフィット！

- ☑ マニュアル操作を必要とする事業所向け
- ☑ 点灯式操作ボタン・非常停止ボタンを装備

3〜6袋／日程度の排出

袋詰め圧縮

名　称	プレモ200SH
型　式	P200SH-B70/B45
電　源	AC100V　200W　50/60Hz
加圧力	0.7(0.6)トン
圧縮率	1/3〜1/5
圧縮サイクル	44秒(36秒)
投入口寸法	W470×H470
本体寸法	W630×D540×H1,410㎜
重　量	150㎏
安全装置	扉開閉センサ、過負荷保護、非常停止スイッチ

大容量をしっかり袋に圧縮したいなら

02 プレモ400SB

100V

袋に圧縮

90L

高効率・袋圧縮のスタンダードモデル

- ☑ 高い面圧で3~4トンの加圧力に匹敵
- ☑ 処理能力・操作性が抜群

6袋／日以上の排出

名　称	プレモ400SB
型　式	P400SB-B90
電　源	AC100V　400W　50/60Hz
加圧力	1.0(0.8)トン
圧縮率	1/3〜1/5
圧縮サイクル	46秒(38秒)
投入口寸法	W530×H460
本体寸法	W690×D610×H1,600(1,650)㎜
重　量	197㎏
安全装置	扉開閉センサ、過負荷保護、非常停止スイッチ

分別ゴミごとに複数台のポリコンテナで運用したいなら

03 プレモ750PC

100V

コンテナ圧縮

240L

大量のゴミをスピード圧縮

- ☑ 240Lの専用ポリコンテナに約1m³のゴミを圧縮
- ☑ フタ付コンテナが臭気と飛散を防止

10袋／日以上の排出

コンテナ圧縮

名　称	プレモ750PC
型　式	P750PC-B240
電　源	AC100V　550W　50/60Hz
加圧力	1.3トン
圧縮率	1/3〜1/5
圧縮サイクル	23秒
投入口寸法	W500×D570 ※コンテナ口径
本体寸法	W816×D800×H1,750(1,800)㎜
重　量	290㎏
安全装置	扉開閉センサ、過負荷保護、非常停止スイッチ

嵩張るゴミをしっかり紐掛け圧縮梱包

04 プレモZX

200V

紐掛け圧縮

廃プラ圧縮に特化した専用モデル

- ☑ 圧縮コンテナはキャスター付きで出し入れ自由自在
- ☑ 梱包紐ロールをコンテナに搭載。結束作業が簡単

紐掛け梱包圧縮

名　称	プレモZX
型　式	P1500ZX-A100
電　源	三相200V　1.5kW　50/60Hz
加圧力	2.6トン
圧縮率	1/3〜1/10
圧縮サイクル	35秒
投入口寸法	W600×D420
本体寸法	W967×D823×H1,785(1,795)㎜
重　量	470㎏(内、圧縮コンテナ90㎏)
安全装置	扉開閉センサ、圧縮コンテナセンサ、過負荷保護、非常停止スイッチ

※上記仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。加圧力(　)内の数値は60Hzの場合です。寸法(　)内はキャスター使用時の数値です。
※圧縮率は対象物の性質、形状に応じて変動します。

■ プレモ導入事例

プレモは全国の様々な業種で毎日稼働中。
その一部をご紹介します。

店舗　導入機種 プレモ200SB　導入目的 コスト削減

Q ゴミの量は？

A 少ない店舗は3〜5袋。
多い店舗は20袋ほど発生します。

Q 運用の仕方は？

A 運営している9店舗に導入。閉店前に集めたゴミを1度に圧縮。翌朝開店前に収集。以前は、不要なものは何でもゴミ庫に放り投げていましたが、現在は圧縮できない段ボールやペット・缶などは分別・リサイクル回収しています。

Q 導入理由は？

A 提案を受けて、2週間のトライアル後、運営する全ての店舗で同時に導入。コスト削減が理由。ゴミが少ない店舗もありますが、店舗間で従業員が移動勤務することもあり、全店同一の運用・管理をしたかったからです。圧縮が定着するまで2〜3か月かかりましたが、メーカー担当者からの真摯な運用サポートのおかげでシミュレーション通りの削減ができています。

導入前	導入後	削減額/年
6,483,864円	2,573,712円	3,910,152円

病院　導入機種 プレモ400SB　導入目的 コスト削減/衛生管理

Q ゴミの量は？

A 毎日病棟や各セクションから30〜40袋ほど発生します。

Q 運用の仕方は？

A お昼すぎに各セクションからごみ袋が回収された後に圧縮。保管庫の清掃・圧縮作業は、パートを採用しています。

Q ゴミ管理に大切なことは？

A 保管庫内を常に綺麗に整理整頓を保つことが大切です。当院では、どこのセクションのゴミなのかわかるように記名を行い、分別ゴミごとに置き場所を指定。分別後は、できるだけコンパクトに排出することで、ゴミにムダなコストが発生しないよう努め、大きな削減となっています。

工場　導入機種 プレモ750PC　導入目的 コスト削減/衛生管理

Q ゴミの量は？

A 食材の容器包装プラを中心に毎日2㎥ほど発生します。

Q 運用の仕方は？

A ゴミ袋を床に直に置くのをやめて、回収したゴミは持ち込んだ人が、即時にプレモ750の専用コンテナに圧縮保管しています。

Q 導入効果は？

A 以前は、肉汁など袋から漏れ、臭いの発生や清掃が大変でした。限られたスペースで運用ができるようレイアウト提案もあり、現在は、ゴミが山積みされることなくコンテナ2本にスッキリ保管。汚臭・衛生面が飛躍的に改善。製造後の静脈部である廃棄物流の効率化とコスト削減を実現できました。

物流　導入機種 プレモ ZX　導入目的 コスト削減/衛生管理

Q ゴミの量は？

A 包装材のビニル袋やPPバンド、発泡シートなど廃プラが主に40袋ほど発生します。

Q 運用の仕方は？

A プラごみは反発性があるので紐掛けで梱包圧縮しています。
四角いベール状2〜3個にまとめ保管・排出しています。

Q プレモを導入した理由は？

A 導入前は、海外製の梱包圧縮機を使用していました。老朽化により入替えを検討していたところ、プレモシリーズの紐掛け機種の提案を受けて導入しました。海外メーカーと違い、メンテナンス対応や部品交換など万が一の際に、迅速に対応いただけるところが導入の決め手となりました。また、圧縮コンテナが分離するので結束作業や日々の清掃がラクになり大変満足しています。

NEW

自動ゴミ圧縮機

PREMO

プレモ

ご検討から設置・運用まで

STEP 1
お問い合わせ
お電話またはHPよりお気軽にお問い合わせください。

STEP 2
ゴミの種類ヒアリング
ゴミの種類や排出状況などお客様のニーズを確認します。

STEP 3
提案書・お見積り
コストシミュレーションや設置レイアウト、効果的な運用をご提案します。

STEP 4
配送・設置
プレモの配送を行い、設置・操作説明を行います。

STEP 5
運用開始
毎日安心してご利用いただくために、点検サービスをご用意してます。

その他、設備新設をご検討の際のゴミ保管庫の設計プラン等、廃棄物マネジメントの御相談にも対応可能。

プレモを安心してご利用いただくために

自動ゴミ圧縮機 **年1回実施**

PREMO 定期点検パック

プレモ

ベストな圧縮パフォーマンスを継続するために、安心の**定期点検パック**をご用意しております。定期点検パックは、プレモご注文時にのみ任意でご加入いただけます。それ以降はスポット点検での対応となります。

万が一トラブルの場合でも安心。サポート窓口から遠隔で機械復旧のサポートをします。

年一回しっかり点検・調整。トラブルを未然に防止。部品交換等タイムリーに対応します。

定期点検の時期を事前にお知らせします。ご希望の日時にサービスマンがご訪問します。

開発・製造元

エルコム プレモ　検索

ELCOM 株式会社エルコム

〒001-0010　札幌市北区北10条西1丁目10番地１MCビル
TEL.(011)727-7003　FAX.(011)727-7004
http://www.elcom-jp.com　E-Mail. aqa@elcom-jp.com

QRコードを読み込んで商品情報をチェック！

販売元

2021.10/3000